

報道関係者各位

2019年12月20日  
ルームクリップ株式会社

**2019年の「住まい」の注目ワードは「自分スタイル」と「小掃除（こそうじ）」！  
日本最大の住まいとインテリアのSNS「RoomClip」が「RoomClip Award2019」を発表**

**住まいと暮らしの実例写真400万枚から選出！2019年の「住まい」の注目キーワード10選を発表。**

日本最大の住まいと暮らしの実例写真共有サービス「RoomClip（ルームクリップ）」を運営するルームクリップ株式会社（東京都渋谷区、代表取締役 高重 正彦）は、RoomClip内に投稿されている約400万枚の住まいと暮らしの実例写真と、写真に付与されたタグ、いいね、コメントなどの膨大なデータを分析し、2019年の「住まいとインテリア」の注目ワードのベスト10となる「RoomClip Award 2019」を選出いたしました。

実際に人が生活している住まいやインテリアの情報については、これまでインターネット上のデータに限られており、客観的な評価が困難でした。RoomClipAwardは、実際の生活者の動向をリアルに反映したユニークなトレンドデータとなります。ルームクリップ株式会社は、継続的に住まいと暮らしに関する調査結果を様々な形で発表します。

■発表ページ

RoomClip Award 2019

<https://roomclip.jp/mag/archives/68569>

■ランキング

- 1位：自分スタイル (<https://roomclip.jp/photo/BFVy>)
- 2位：小掃除（こそうじ） (<https://roomclip.jp/photo/RIBR>)
- 3位：映え100均 (<https://roomclip.jp/photo/MxIM>)
- 4位：日本の古い道具 (<https://roomclip.jp/photo/RdMP>)
- 5位：浮かせる収納 (<https://roomclip.jp/photo/BRIs>)
- 6位：備えの災害対策 (<https://roomclip.jp/photo/RIqr>)
- 7位：ライフハックDIY (<https://roomclip.jp/photo/MsCY>)
- 8位：ワントーンインテリア (<https://roomclip.jp/photo/RWB0>)
- 9位：ランドリールーム (<https://roomclip.jp/photo/MQf0>)
- 10位：チルアウトな一人暮らし (<https://roomclip.jp/photo/RyVA>)

■総評

2019年は、インテリアの見た目を最重要視する流れが成熟し、次のステップとして自分の好きなもの・心地よいと感じるものを追い求める人がさらに増えていく時代に突入するのではないか、と感じさせる1年でした。

また、自分にとって心地よく感じる空間を作るための「自分スタイル」という動きと同時に、掃除をはじめとする家事のノウハウにも注目が集まったことは、インテリアと生活が密接に繋がっていることを表してくれました。家事に目が向くのは、自分らしい部屋を作り上げていく一方で、その空間を維持する掃除や片付けも大切になってくるからではないでしょうか。

ランキングに目を移すと、洗濯家事を効率的に行うための「ランドリールーム」が登場していたり、水回りをはじめとして、特に浴室では「浮かせる収納」が支持を得ていたりと、家事の見直しが家じゅうで行われていることが分かります。こうした生活の仕組みを整える動きが活発化していくのは、自分はもちろん一緒に暮らしを共にする家族やパートナー、ペットなどにとっても心地よい暮らしを実現していきたいという思いが込められているのだと考えています。

#### ■上位3位について

1位：自分スタイル

自分にとって心地よく感じるもの・好きなものを選び「自分らしい部屋作り」を目指す「自分スタイル」の人が増えた1年でした。インテリアスタイルの枠にとらわれず、「リラックス出来る空間で暮らしたい」や「ペットと快適に暮らしたい」など、“どう暮らしていきたいか”を大切にするので、既存のインテリアスタイルと比較して特別なルールがないのも特徴的でした。

2位：小掃除（こそうじ）

昔は年末の恒例だった「大掃除」ですが、共働き世帯の増加などライフスタイルの変化とともに人々の負担になってしまった側面があります。そんな悩みの解決策として発見されたのが大掃除を小分けにする「小掃除」です。食器洗いと一緒にシンク掃除をするなど、ほったらかしにしがちだった場所を普段の掃除の流れで「ついで掃除」をする習慣をつけておくことで、時間を有効に使おうと考える人が増えています。

3位：映え100均

これまでは、DIYやリメイクとセットで楽しめることが多かった100均アイテムですが、今年はそのままでおしゃれなアイテムに人気が集まった傾向がありました。

一時入手困難となったランチポットをはじめ、手軽にウォールデコレーションが完成するアートフレームなど、お値段も見た目も可愛いアイテムがユーザーさんの心を掴んでいるようです。

#### ■RoomClipの概要と特徴

家具や家電、雑貨などインテリアの写真を投稿、閲覧できる日本最大のインテリアSNSです。スマートフォンアプリとインターネットのウェブサイトを展開しています。現在月間ユーザー数は400万人、写真枚数は400万枚を超えます。RoomClipは日本で最も「実際に人が生活している部屋の写真とデータ」が集まっているサービスです。雑誌やテレビなど年間に100以上の媒体でRoomClipユーザーが紹介されています。

#### ■本リリースに関する問い合わせ先

ルームクリップ株式会社

メールアドレス：pr@roomclip.jp

より詳細の取材が必要でしたら、下記担当者をそれぞれご紹介させていただきます。対面取材も可能です。

- ・トレンドデータについての取材：トレンドデータアナリスト 水上淳史、竹内優
- ・ユーザー動向についての取材：コミュニティマネージャー 竹野実希

#### ■ルームクリップ株式会社について

代表者：代表取締役 高重正彦

設立：2011年11月24日

所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷1-28-1

URL：<https://corp.roomclip.jp/>

事業内容： 「RoomClip」 及び「RoomClip item」 の企画・開発・運営

RoomClip iOSアプリ

<https://itunes.apple.com/jp/app/id520802798>

RoomClip Androidアプリ

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.tunnel.roomclip>

RoomClip Webサイト

<https://roomclip.jp/>